

## 102. <虎になるんだ！>

昨年、寅年のクリスマスの日「伊達直人」と名乗る人物から、児童相談所へランドセルが送られたことを皮切り、いわゆるタイガーマスク運動が全国に広がっています。元プロレスファンであった故に、人一倍喜ばしく感じています。

原作の冒頭、伊達直人は、虎の檻の前で「虎になるんだ！」と意思を固め、レスラー養成所「虎の穴」で鍛えぬき、虎の如く強いレスラーへと成長を果たします。そして、自らが育った児童施設の窮状から、自身の資金繰りがショートする程の寄付、支援を続けます。

ところで、下水道の世界で活躍しているメタン菌、アナモックス菌等々は、世のため人のためとの志を持ってメタン発酵、脱窒などの有用な働きをしているとは思えません。彼ら菌に適した環境等を作り出し、保持してこそ、活躍してくれます。また、酸に弱いセメントに「強くなるんだ！」と叫んでも駄目で、人為的に工夫を加えることが必要です。

一方、限界があるものの人は、自らの意思で自分を変えることが可能です。下水道に携わっている多くの方は、いずれ必ずや仕事に精通した「下水道マンになるんだ！」との思いを一度は持たれたのではないのでしょうか。「下水道マン」が一人ずつ増える毎に、下水道を通じた社会貢献がより一層進むものと信じています。

「下水道の穴」と言えばマンホールかもしれませんが、どこの職場、どこの場所でも、自らの意思で、「下水道マン」成就に向けた鍛練ができます。私は、日々取組み、日々挫折していますが、今日こそは・・・。

<総括主任研究員 佐野勝実>

※ J S 技術開発情報メール No. 111 号 (2011/2/4) に掲載